

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年8月8日(月)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	188名
(内訳)男性	113名
女性	75名
・行方不明者	3名
・避難者数	124名 (64世帯)

菊地健次郎市長から

先日まで夏らしくない日々が続いておりましたが、2～3日までから暑さが戻り、今日も気温が30を超えるとの予報が出ておりますので、熱中症など暑さに気をつけてください。

市役所各部から

8月11日(木)で大地震発生から5か月が経過します。午後2時46分に黙祷を捧げることとし、庁内放送でお知らせします。避難所には教育委員会事務局からお知らせしてください。

がれきの中間処理業者については、プロポーザルとヒアリングの結果、鴻池組に内定しました。

奈良市から借用していたパッカー車2台及びダンプ1台を8月5日(金)に返却しました。奈良市のみなさん、ありがとうございました。

生活再建支援金については、7月末分まで処理を終了しています。ただし、県、国が大変混雑していることから、支援金が手元に届くまでに2～3か月を要しているようです。

6階の相談件数については、減少しており、一週間で約200人となっています。

8月3日からの「五所川原市たちねぶた」と8月6日からの「秋田市竿灯祭り」に招待された児童、生徒及びその保護者が元気に戻ってまいりました。両市のみなさん、ありがとうございました。

8月11日(木)午後1時から山王地区公民館において山形交響楽団のメンバー15名による「クロネコファミリーコンサート 音楽宅急便」が開催されます。入場無料で事前申込も不要ですので、お気軽にご来場ください。

8月16日(火)多賀城中学校において、劇団四季の公演が午前と午後の2回開催されます。

午前の部については、被災した児童、生徒及びその保護者約500人が招

待されますが、午後の部については、まだ空席があり、山王地区公民館、中央公民館及び大代地区公民館に100枚ずつ整理券を置いておりますので、ぜひご来場ください。

水道水の放射能を測定したところ、仙南仙塩広域水道、仙台分水、末の松山浄水場とも放射能の値は不検出でした。

本日開催する震災復興本部会議において「復興に向けた多賀城市の方針」を決定します。方針では、市民にとって一番大切な「安全と雇用を確保すること」が2つの柱となっています。

8月9日(火)に市議会議員への説明会を行い、8月10日(水)午後3時からと午後7時からの2回、ホテルキャッスルプラザ多賀城で市民のみなさんに説明します。

民間企業から「史跡を活用した雇用の創出に関する提案」があり、その件に関しては、本今朝にNHKテレビでも放映されました。

昨夜、文化財課とともに地元住民のみなさんに説明したところ、「ぜひ進めるように」との御意見があったので、進められるものは早期に着手することとしました。

8月5日(金)に副市長会が開催され、他自治体の副市長と意見交換を行ったところ、「現在、国や県の動向が見えない中で、躊躇して復旧がなかなか進まない状況であるが、多賀城市では復旧対応が早い」と言われました。

市長会にも義援金等が多数寄せられておりますが、義援金2,000万円、寄付金500万円が多賀城市におくられる予定です。

8月15日の週は、災害対策本部会議は開催しません。